

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕

21
☒ hi [ハイ]

問 こんにちは、やあ

同音語：high (高い) → 【単語帳 No. 209】

☆ 朝昼晩いつでも使えるあいさつ。
親しい間柄で使う表現。

“Hi, Tom.” 『やあ、トム。』

※ hi は hello よりもくだけた表現。
うしろに相手の名前をつけて言うことが多い。22
☒ hello [ヘロウ]

発音注意

問 こんにちは
【電話で】もしもし

アクセント注意

☆ 朝昼晩いつでも使えるあいさつ。
hi よりもていねいな表現。
[ハロー] とは読まないことに注意！say hello to ~ 『~によろしくと言う』
→ 【単語帳 No. 361 … say】

“Hello, Mr. Green.” 『こんにちは、グリーン先生。』

“Hello, this is Ken (speaking).” 【電話で】
『もしもし、(こちらは)ケンです[←ケンが話しています]。』“Hello, Ken. This is Emi (speaking).”
『もしもし、ケン。(こちらは)エミです。』
※ I am ~ と言わないことに注意！

Please say hello to your parents.

『あなたのご両親によろしくお伝えください。』

※ 日本人は会ったことのない人にもこのように言うことが
あるが、英語では会ったことがない人には使わない表現。23
☒ bye [バイ]

発音注意

問 さよなら、バイバイ (= bye-bye)

同音語：buy (買う)、by (~によって)
→ 【単語帳 No. 189 … buy】、【No. 52 … by】※ bye-bye, good-bye などの - を
ハイフンと言う。単語と単語を
つないで1語にする動きがある。

例 twenty-one (21)

“Bye, Ken.” 『さよなら、ケン。』

※ bye は goodbye の短縮形で、くだけた表現。

Bye now! 『じゃあね。』

… アメリカ英語でよく使われる表現。

※ bye, goodbye は日本語の『行ってきます。』や
『行ってらっしゃい。』のようにも使われる。24
☒ goodbye [グッド(ド)バイ]

アクセント注意

問 さようなら、ごきげんよう

“Goodbye, Ms. Yamada.”

『さようなら、山田先生。』

※ goodbye は goodby, good-by,
good-bye と書くこともある。
ハイフンでつながっている語も
1語になるので、以上の4つの
表現はすべて単語1語。

《そのほかの別れのあいさつ》

…以下はすべて親しい間柄や友達同士などで使う表現。

See you. 『またね。』 → 【単語帳 No. 294 … see】

See you later [again]. 『あとで[また]会いましょう。』

→ 【単語帳 No. 422 … later】、【No. 224 … again】

Take care. 『さようなら。お大事に。』 → 【単語帳 No. 140】

Take it easy. 『じゃあね。気楽にいこう。』 → 【単語帳 No. 140】

So long. 『さよなら。』 → 【単語帳 No. 242 … long】

25
☒ oh [オウ]

発音注意

問 おお、ああ、あら
まあ、おや

同音語：アルファベットのO [オウ]

Oh, no! 『まいった! こまった! まさか!』

Oh, I'm sorry. 『あら、ごめんなさい。』

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル英単語帳 〕

26
☒ not [ナット/ノット]

☒ ~ (では) ない【否定文を作る語】

are **not** → aren't
 is **not** → isn't
 was **not** → wasn't
 were **not** → weren't
 do **not** → don't
 does **not** → doesn't
 did **not** → didn't
 can **not** → can't
 could **not** → couldn't
 will **not** → won't [ウォウント]
 would **not** → wouldn't
 must **not** → mustn't [マスト]
 should **not** → shouldn't
 need [助動詞] **not** → needn't
 [現在完了形] have **not** → haven't
 [現在完了形] has **not** → hasn't

《短縮形がないもの》

am と **not** の短縮形
 may と **not** の短縮形
 might と **not** の短縮形
 shall と **not** の短縮形

代名詞を含めて考えると、短縮形が2種類できるものがある。

you are **not** の短縮形
 → you're **not**, you aren't
 it is **not** の短縮形
 → it's **not**, it isn't
 they are **not** の短縮形
 → they're **not**, they aren't

☒ am と **not** の短縮形はない。
 ※ I am **not** → I'm **not** だけ。

be 動詞が過去形 (was, were) の場合、代名詞と was, were の短縮形はないので、短縮形は1種類だけになる。

☒ I was **not** の短縮形
 → I wasn't のみ
 they were **not** の短縮形
 → they weren't のみ

☆ be 動詞・助動詞のある文では そのうしろに **not** を、一般動詞のある文では do **not**, does **not**, did **not** のどれかを一般動詞の前において否定文を作る。

① be 動詞のある文 … be 動詞のうしろに **not** を使う。I'm [I am] **not** a student. 『私は学生ではありません。』She is **not** [isn't] my sister. 『彼女は私の姉ではありません。』We aren't [are **not**] busy now. 『私たちは今忙しくありません。』This is **not** [isn't] his book. 『これは彼の本ではありません。』Those aren't [are **not**] my boxes.

『あれらは私の箱ではありません。』

There is **not** [isn't] any libraries in this town.『この町には図書館が1つもありません。』 ※ There's **not** ~ も可I wasn't [was **not**] in Japan yesterday.

『私は昨日 日本にいませんでした。』

They were **not** [weren't] playing baseball at that time.

『彼らはそのとき野球をしていませんでした。』

② 一般動詞のある文 … do **not**, does **not**, did **not** を使う。I don't [do **not**] like cats. 『私はネコが好きではありません。』

Don't play tennis here. 『ここでテニスをするな。』

※ Do **not** ~ も文法的に正しいが、実際にはあまり使われない。He doesn't [does **not**] know me. 『彼は私を知りません。』Emi and Meg didn't [did **not**] go to school yesterday.

『エミとメグは昨日学校へ行きませんでした。』

③ 助動詞のある文 … 助動詞のうしろに **not** を使う。I can't [cannot/can **not**] swim. 『私は泳げません。』

※ cannot [キアナット] … 単語1語。

Kumi could **not** [couldn't] meet Tom at the station.

『クミは駅でトムに会うことができなかった。』

Ron will **not** [won't] come here tomorrow.

『ロンは明日ここに来ないでしょう。』

You must **not** [mustn't] run in the classroom.

『あなたは教室の中で走ってはいけません。』

You should **not** [shouldn't] go there alone.

『あなたはそこへ1人で行くべきではありません。』

We haven't [have **not**] seen Ken for a long time.

『私たちは長い間ケンに会っていません。』

My brother has **not** [hasn't] studied math for two days.

『私の弟は2日間数学を勉強していません。』

〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル英単語帳 〕 (5)

27
 ☒ No. (no.) [ナンバ] ※ number の略語。→【単語帳 No. 334 … number】

☒ ~番、第~号、~番地【数字の前に使う】 No. 1 『第1番、第1号』 ※ 略語なのでピリオドが必要。
 ※ No. の複数形は Nos. (nos.) [ナンバズ] Nos. 2, 3 and 4 『2番、3番と4番』

28
 ☒ really [イ(-)アリィ] It's **really** hot today. 『今日は本当に暑い。』

☒ 本当に【間投詞のようにも使われる】 I **really** enjoyed the game. 『私は本当にその試合を楽しんだ。』

Really? 『本当ですか?』 ※ 上げ調子(ハ)で読む。下げ調子で読むと、『へえ。/ そうなんだ。』の意味になる。

29
 ☒ too [トゥー]

Me, **too**. 『私もです。』 ※ 同意・賛成を表すとき。

☒ ~もまた (also よりもくだけた語) I like swimming. I like fishing, **too**.
 あまりに~すぎる 『私は泳ぐのが好きです。私は魚釣りも好きです。』

☒ <too ~ to ...で> ~すぎて...できない I like math. He likes it, **too**.
 同音語: two (2)、to (~へ) 『私は数学が好きです。彼もそれが好きです。』

※ 文脈によって「~も」と訳す場所が異なるので注意!

『~も』の **too** はふつう文末に使う。
 also は一般動詞の前、be 動詞・助動詞
 のある文ではその後ろに使う。
 → also【単語帳 No. 777】

This hat is **too** small for me. 『この帽子は私には小さすぎる。』

That's **too** bad. 『それはお気の毒に。』

Don't eat **too** much. 『食べ過ぎるな。』

☆ 否定文での『~も(…ない)』は
too ではなくて either を使う。
 → either【単語帳 No. 630】

I am **too** tired to walk. 『私は疲れすぎて歩けません。』

= I am so tired that I can't walk.

※ so ~ that ... 『とても~なので...』の文と書き換え可。

30
 ☒ please [プリーズ]

Coffee, **please**. 『コーヒーをお願いします[ください]。』

☒ どうぞ、~してください
 ☒ (人)を喜ばせる、満足させる

Please sit down. / Sit down, **please**. 『どうぞお座りください。』
 = Will you sit down? 『座ってくれませんか?』

☆ **please** を使って『~してください。』と相手に依頼する文は、
 Will you ~? 『~してくれませんか?』の文と書き換え可。

命令文や依頼の文で、丁寧な意味
 を付け加える。命令文では文頭か
 文末に使う。文末に使うときは、
please の前に、(コンマ)が必要。

☆ Will you **please** ~ ? というていねいな依頼の文もある。

Will you **please** tell me the way to the station?

『私にその駅までの道を教えていただけませんか?』

※ **please** は、疑問文では主語の後ろか文末におく。

please の副詞の用法は if you **please**
 『もしよろしければ』の if you が省略
 されたものと考えられている。

May I have your name, **please**? 『お名前を聞いてもいいですか?』

※ What's your name? よりもていねいで、好まれる表現。

… **please** に副詞の用法はなく、
 動詞だとする考え方もある。

You may [can] stay here if you **please**.

『もしよろしければここにいてください[かまいません]。』

be pleased to ~ 『喜んで~する、~してうれしい』

I'm **pleased** to meet you. 『あなたにお会いできてうれしいです。』

be pleased with ~ 『~に満足している、~を気に入る』

I was **pleased** with the present.

『私はその贈り物が気に入りました。』

Yes, **please**. 『はい、どうぞ。』
 『はい、お願いします。』

※ Will you have some tea?
 『紅茶でもいかがですか?』、

May I open the window?
 『窓を開けてもいいですか?』
 などの答えとして使われる。